

2011年10月研究会

日 時：2011年10月24日（月曜）18:00～19:30
会 場：同志社大学寒梅館 6階会議室
講演者：平田統久氏（三菱UFJ信託銀行 リテール企画推進部 主任調査役）
演 題：「実務家から見た事業承継に潜む問題点・事例紹介」
司 会：河口充勇会員（東京女学館大学、本学会理事）
主 催：一般社団法人事業承継学会
同志社大学技術・企業・国際競争力研究センター（ITEC）

.....

講師プロフィール

平田 統久（ひらた もとひさ）

1985年、明治大学商学部卒業、1級ファイナンシャル・プランニング技能士、ファイナンシャル・プランニング技能検定委員。2004年、オーナー企業向けに、事業承継を中心とした経営コンサルティング業務「事業経営財務診断（オーナーシップ）」を立ち上げ現在に至る。中小企業庁「事業承継関連法制等研究会」「非上場株式の評価のあり方に関する委員会」、事業承継協議会「事業承継ガイドライン検討委員会」「相続関連事業承継法制等検討委員会」、中小企業基盤整備機構「事業承継相続対応マニュアル作成検討委員会」などの委員を歴任。



<講演要旨>

講演者は13年間に亘り、事業承継相談の仕事に携わり面談した会社数は約千社、そのうちコンサルティングを行ったのは約400社程度である。

本研究会では、1. 事業承継と銀行の関わり方。2. 事業承継を阻害する要因。3. 事業承継の開始時期について、講演者の実体験をもとに考えを述べる。

1. 事業承継と銀行の関わり方：企業のライフサイクルを創業期・成長期・承継期の3ステージに分けて、それぞれのステージに於いて銀行が果たすべき役割は何かについて解説。
2. 事業承継を阻害する要因：オーナーの認識の欠如。動かないオーナーの気持ちの状態には3つのタイプあることを示す。功労者である弟の処遇や嫁いだ娘に対する財産分与はどうすべきか。後継者の素養はどれだけ必要かなどについても解説。
3. 事業承継対策の開始時期：講演者は「60歳からはじめるべき」と考えており、その根拠となる4つのポイントを解説。

研究会参加者：25名